

自動車のフレーム補強装置の商品化支援

大野アドバイザーによる支援

特許出願について、大阪府知的所有権センターに支援要請があり、訪問したことをきっかけに支援を開始

産業財産権取得に向けたサポート

- 産業財産権制度の概要説明
- 特許電子図書館 (IPDL) を活用した先行技術調査方法の指導
- 先行技術の分析等支援
- 強く広い権利取得に向けた出願戦略策定支援
- 実用新案登録出願のための書類作成・手続等の指導

MAT Service Factory

自動車のサスペンションブラケット部を固定プレートで補強したハンドル振動防止装置を開発

- 産業財産権で新技術・新製品を保護し、競争優位を確保したい！
- 知的財産権を活用して自社技術の信用力を高めたい！

特許情報活用による成果

自社による出願

- ◆ 実用新案登録出願: 1件
実願2009 5057号

- ➡ 特許電子図書館 (IPDL) の検索手法をマスター
- ➡ 事業における知的財産の重要性を再認識

この支援によって開発・販売された商品

商品名 「アクティブプレート&強化バー」

ハンドルの振動でお悩みの方、根元からお悩みを解消します。

自動車運転時に速度を落とすとハンドルが左右に揺れる「シミ現象」が発生することがあります。この「アクティブプレート&強化バー」は、フレームの剛性を上げる事で、ハンドルシミを防止する画期的な商品です。

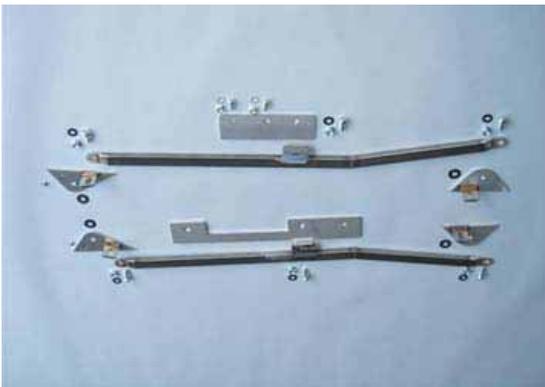
支援先企業の概要

会社名 MAT Service Factory

代表 蔦田 賢士

住所 大阪府枚方市池之宮

ホームページ <http://www.matsf.com/>



大野 健造(大阪府知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

MAT Service Factory は、車検、定期点検、構造変更手続き・認可取得、ワンオフパーツ設計、製作、レースマシン製作を事業とされています。

車体やフレームの補強を行なう場合は、フレームの各所に板金加工による当て板をポイント溶接することが多く行われており、煩雑な補強作業を簡便化することに着目し、熟練者でなくとも容易に的確に、且つ強固に行なうことが出来る補強部品を開発されました。

権利取得のご要望があり、先行技術調査、自社手続による実用新案登録出願、権利化の支援をさせて頂きました。今後、自動車を知り尽くしたエキスパートとして、自動車の安全技術を広く提供して頂ければと期待しております。



平成22年1月現在